

1 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

**相似な図形**

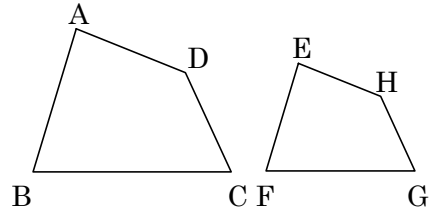
**hakken.の法則** 

★**拡大・縮小**…ある図形の形を変えないで、一定の割合で大きくすることを**拡大**する、小さくすることを**縮小**するという。

★**相似な図形**…2つの図形があって、一方の図形を拡大または縮小したものと、他方の図形が合同であるとき、この2つの図形は**相似**であるという。

★**相似な図形**…四角形 ABCD と四角形 EFGH が相似であることを、記号 $\sim$ を使って、次のように表す。

四角形 ABCD $\sim$ 四角形 EFGH



★**相似な多角形の性質**

I 対応する線分の比は、すべて等しい。

四角形 ABCD $\sim$ 四角形 EFGH のとき、 $AB : EF = BC : FG = CD : GH = DA : HE$

II 対応する角の大きさは、それぞれ等しい。

四角形 ABCD $\sim$ 四角形 EFGH のとき、 $\angle A = \angle E, \angle B = \angle F, \angle C = \angle G, \angle D = \angle H$

★**相似比**…相似な2つの多角形で、対応する辺の長さの比を**相似比**という。

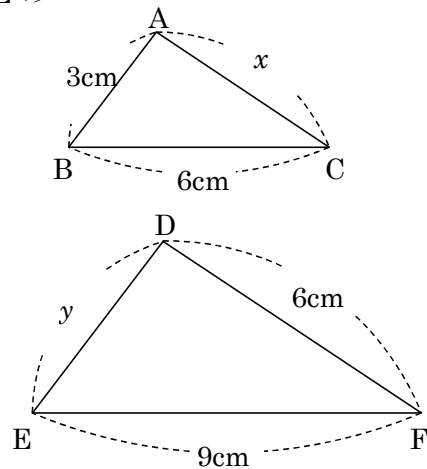
★**比の性質**… $a : b = c : d$  ならば  $ad = bc$

**例** 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  のとき、辺 AC、辺 DE の長さを求めなさい。

[解き方] 図より

$$\begin{aligned} x : 6 &= 6 : 9 & 3 : y &= 6 : 9 \\ 9x &= 6 \times 6 & 6y &= 3 \times 9 \\ 9x &= 36 & 6y &= 27 \\ \frac{9x}{9} &= \frac{36}{9} & \frac{6y}{6} &= \frac{27}{6} \\ x &= 4 & y &= \frac{9}{2} \end{aligned}$$

[答]  $AC = 4\text{cm}, DE = \frac{9}{2}\text{cm}$



2 右の図で、 $\triangle ABC \sim \triangle DEF$  のとき、辺 BC、辺 DF の長さを求めなさい。

ABCDE

$$x : 12 = 3 : 4 \qquad 6 : y = 3 : 4$$

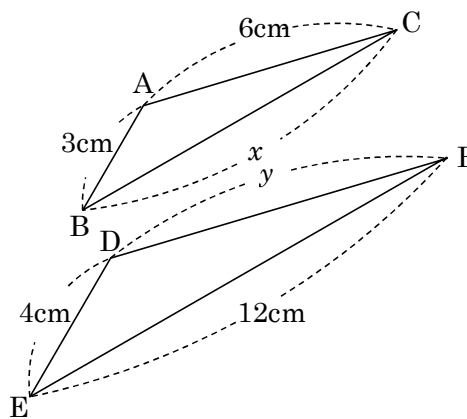
$$4x = 12 \times 3 \qquad 3y = 6 \times 4$$

$$4x = 36 \qquad 3y = 24$$

$$\frac{4x}{4} = \frac{36}{4} \qquad \frac{3y}{3} = \frac{24}{3}$$

$$x = 9 \qquad y = 8$$

BC 9cm      DF 8cm



3 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

### 三角形の相似条件

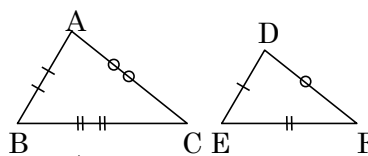
### hakken. の法則

#### ★三角形の相似条件

2 つの三角形は次の場合に相似である。

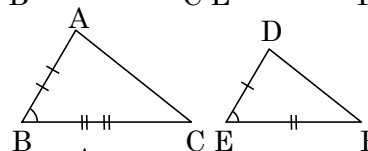
I 3 組の辺の比がすべて等しいとき

$$AB : DE = BC : EF = CA : FD$$



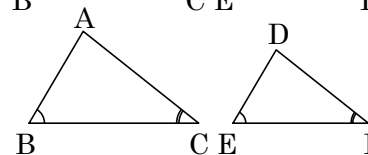
II 2 組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しいとき

$$AB : DE = BC : EF, \angle B = \angle E$$



III 2 組の角がそれぞれ等しいとき

$$\angle B = \angle E, \angle C = \angle F$$



例 右の図で  $\triangle ABC \sim \triangle ACD$  となることを証明しなさい。

[証明]  $\triangle ABC$  と  $\triangle ACD$  において

$$\text{仮定より, } AB : AC = 16 : 12 = 4 : 3 \dots \text{①}$$

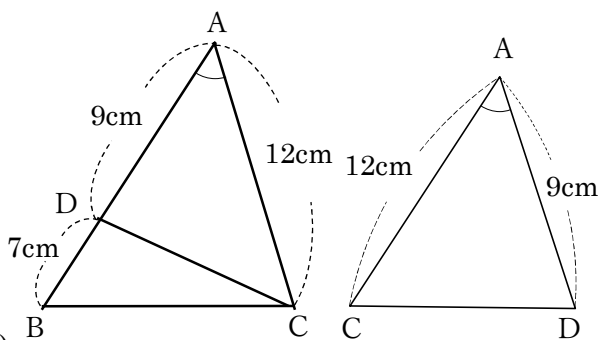
$$AC : AD = 12 : 9 = 4 : 3 \dots \text{②}$$

$$\text{共通より, } \angle BAC = \angle CAD \dots \text{③}$$

①, ②, ③より,

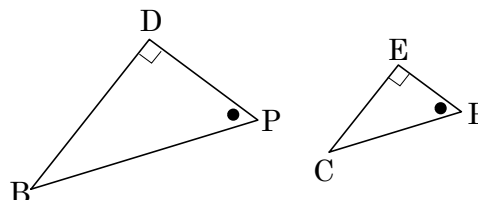
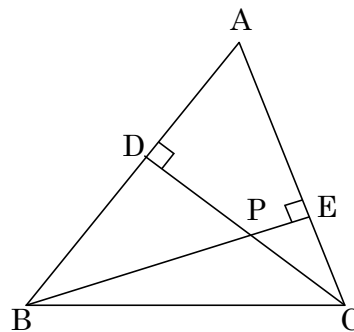
2 組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。

よって,  $\triangle ABC \sim \triangle ACD$



- 4 右の図の△ABC で点 B, C からそれぞれ AC, AB に垂線 BE, CD を引きその交点を P とする。  
 ABCDE このとき△BDP ∽ △CEP であることを証明しなさい。

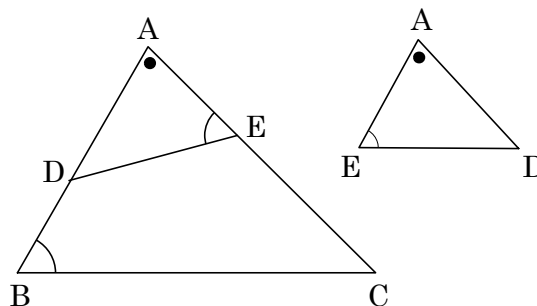
△BDP と△CEP において  
 仮定より、 $\angle BDP = \angle CEP = 90^\circ \dots ①$   
 対頂角は等しいから、 $\angle BPD = \angle CPE \dots ②$   
 ①, ②より、2組の角がそれぞれ等しい。  
 よって、△BDP ∽ △CEP



- 5 右の図の△ABC で辺 AB, 辺 AC 上にそれぞれ点 D, E をとる。 $\angle ABC = \angle AED$  のとき、次の問いに答えなさい。

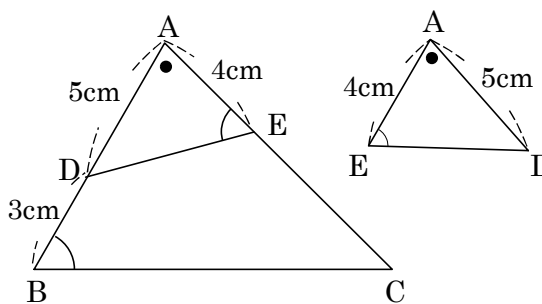
① △ABC ∽ △AED であることを証明しなさい。

△ABC と△AED において  
 仮定より、 $\angle ABC = \angle AED \dots ①$   
 共通な角だから  $\angle BAC = \angle EAD \dots ②$   
 ①, ②より、  
 2組の角がそれぞれ等しい。  
 よって、△ABC ∽ △AED



② AD=5cm, DB=3cm, AE=4cm のとき AC の長さを求めなさい。

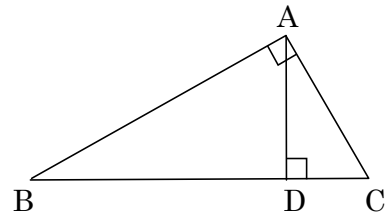
対応する辺の比が等しいから、  
 $AB : AE = AC : AD$   
 $AB = AD + DB = 8$   $AC = x$  とおく  
 $8 : 4 = x : 5$ ,  $4x = 8 \times 5$   
 $4x = 40$   
 $x = 10$



10cm

6  $\angle A=90^\circ$ の $\triangle ABC$ で、Aから斜辺BCに垂線ADをひく。

BCDE (1)  $\triangle ABC \sim \triangle DAC$ となることを証明しなさい。



$\triangle ABC$ と $\triangle DAC$ において

仮定より、 $\angle BAC = \angle ADC = 90^\circ \dots \textcircled{1}$

共通だから、 $\angle ACB = \angle DCA \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ より2組の角がそれぞれ等しい。

よって、 $\triangle ABC \sim \triangle DAC$

(2)  $BC=27\text{cm}$ 、 $AC=9\text{cm}$ のとき、DCの長さを求めなさい。

対応する辺の長さの比は等しいので  $BC : AC = AC : DC$

$DC=x\text{ cm}$ とすると、 $27 : 9 = 9 : x$

$$27 \times x = 9 \times 9$$

$$27x = 81$$

$$x = 3$$

3cm

7 右の図で $\triangle ABD \sim \triangle DCB$ となることを証明しなさい。

BCDE

$\triangle ABD$ と $\triangle DCB$ において、

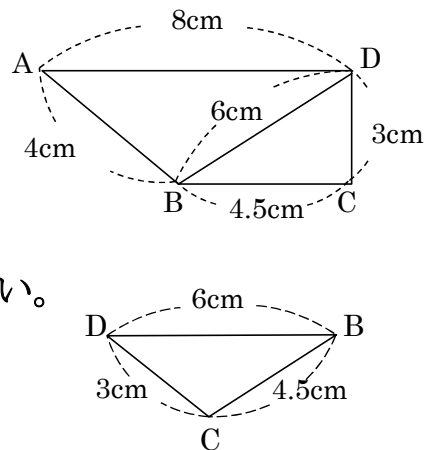
仮定より、 $AB : DC = 4 : 3 \dots \textcircled{1}$

$BD : CB = 6 : 4.5 = 4 : 3 \dots \textcircled{2}$

$DA : BD = 8 : 6 = 4 : 3 \dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ 、 $\textcircled{3}$ より3組の辺の比がすべて等しい。

よって、 $\triangle ABD \sim \triangle DCB$



8 右の図について、次の問いに答えなさい。

BCDE (1) 相似な三角形を答えなさい。

$\triangle ABC \sim \triangle DBA$

(2) (1)を証明しなさい。

$\triangle ABC$ の $\triangle DBA$ において、  
 仮定から、 $AB : DB = 6 : 4 = 3 : 2 \cdots \textcircled{1}$

$BC : BA = 9 : 6 = 3 : 2 \cdots \textcircled{2}$

共通だから、 $\angle ABC = \angle DBA \cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③より、

2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しい。

よって、 $\triangle ABC \sim \triangle DBA$

(3)  $AD = 5\text{cm}$  のとき、 $CA$  の長さを求めなさい。

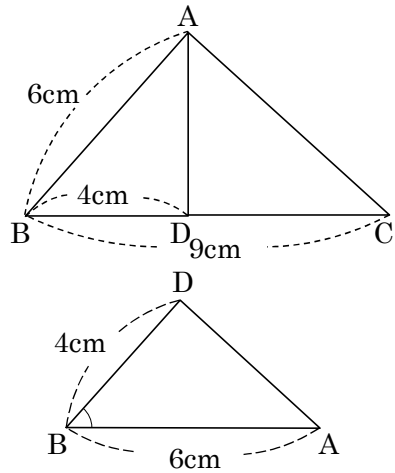
(2)より相似比は、 $3 : 2$                        $3 : 2 = CA : 5$

$$2 \times CA = 15$$

$$CA = \frac{15}{2} \quad (7.5)$$

---


$$\frac{15}{2} \quad (7.5)\text{cm}$$



9  $AD \parallel BC$  のとき、 $BO$ 、 $CO$  の長さを求めなさい。

BCDE

$AD \parallel BC$  より 2つの錯角が等しい。

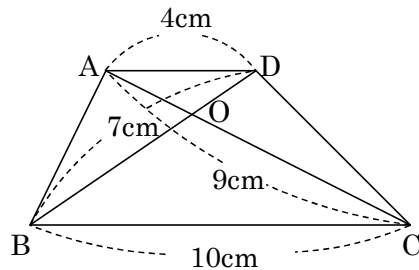
よって、 $\triangle AOD \sim \triangle COB$ 、相似比は  $4 : 10 = 2 : 5$

$$BO = 7 \times \frac{5}{7} = 5(\text{cm})$$

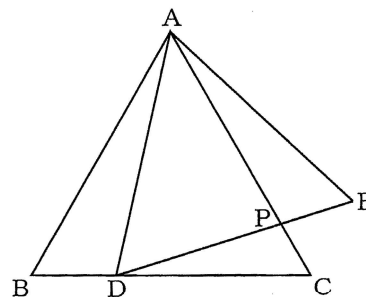
$$CO = 9 \times \frac{5}{7} = \frac{45}{7}(\text{cm})$$

$BO$     5cm

$CO$      $\frac{45}{7}$  cm

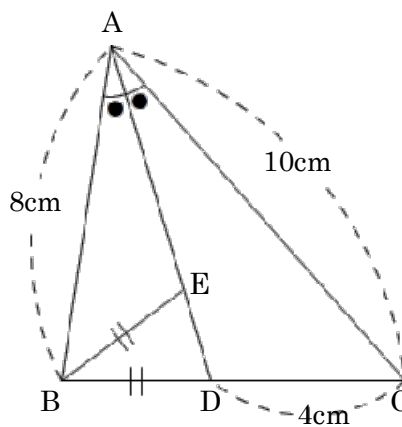


- 10 右の図で△ABC と△ADE は、ともに正三角形である。AC と DE の交点を P とするとき、  
BCDE △ABD ≡ △AEP であることを証明しなさい。



△ABD と △AEP において  
正三角形の定理より、  
∠ABD = ∠AEP = 60°…①  
∠BAC = ∠DAE = 60°…②  
∠BAD = ∠BAC - ∠DAC…③  
∠EAP = ∠DAE - ∠DAC…④  
②, ③, ④より、∠BAD = ∠EAP…⑤  
①, ⑤より、2組の角がそれぞれ等しい。  
よって、△ABD ≡ △AEP

- 11 右の図のような△ABC で、∠A の二等分線と辺 BC の  
CDE 交点を D とし、線分 AD 上に BD = BE となる点 E をとる。  
次の問いに答えなさい。



- (1) △ABE ≡ △ACD であることを証明しなさい。

△ABE と △ACD において  
仮定より ∠BAE = ∠CAD…①  
△BDE は二等辺三角形だから、  
∠BED = ∠BDE , 180° - ∠BED = ∠AEB  
180° - ∠BDE = ∠ADC  
よって ∠AEB = ∠ADC…②  
①, ②より、2組の角がそれぞれ等しい。  
よって、△ABE ≡ △ACD

- (2) BD の長さを求めなさい。

△ABE と △ACD の相似比は AB : AC = 8 : 10 = 4 : 5  
BE = x とし

$$BE : CD = x : 4 = 4 : 5$$

$$5x = 16$$

$$x = \frac{16}{5} \quad BE = BD \text{ より, } BD = \frac{16}{5}$$

$$\underline{\underline{\frac{16}{5} \text{ cm}}}$$